自治体と連携した健康増進 施策の取組について

~神奈川県藤沢市での取組~

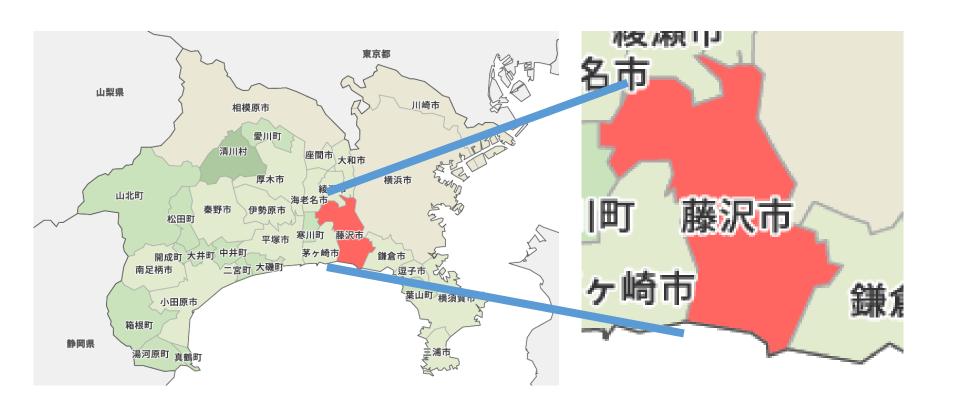
(公社) 神奈川県薬剤師会

常務理事 大島崇弘





神奈川県藤沢市







神奈川県藤沢市



• 人口: R7.1.1 443,696人

• 高齢者人口: R7.1.1

65歳以上:109,814人

(高齢化率:24.7%)

75歳以上:65,604人

• 藤沢市薬剤師会: R7.2

会員数:248名

店舗数:181店舗

人口増加が続いている都市

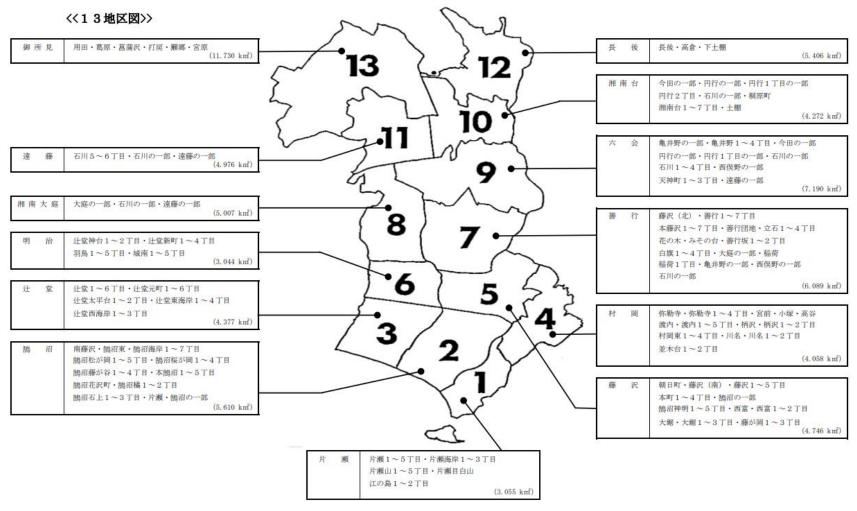
2035年が人口ピーク(45.4万人)







市内を13地区に区分けして、各地区の特色を活かした市政をしている



藤沢市薬剤師会 地域連携推進委員会(各13地区より委員選出)

→各地区での地域活動を率先して牽引する役割







【背景】

後期高齢者広域連合の保健事業が自治体へ委託され、藤沢市として 「多剤投薬者」への保健事業を**令和5年度より薬剤師会と連携**し行う こととした。

【目的】

多剤投薬者に対し、薬の正しい使い方や薬物有害事象の予防について の普及啓発を行うとともに、服薬指導・服薬支援につなげることで、 適正な服薬と、転倒等の**薬剤性フレイル**(*)**予防**を図ることを目的と する。

(*) **薬剤性フレイル**:

藤沢市薬剤師会が提唱している「医薬品の副作用に起因しフレイル状態の悪化が懸念される状況」





<令和5年度事業について> 【方法】

- 1. 多剤処方(15種類以上)の後期高齢者(75歳~84歳)を抽出
- 「出張!おくすり街かど講演会^(*)」「お薬相談」への参加を案内 (「薬剤性フレイルリーフレット^(*)」を同封)
- 3. 市内4箇所にて「出張!おくすり街かど講演会」「お薬相談」実施
- 4. 「お薬相談」にて**継続フォロー**が必要な対象者へは、 かかりつけ薬局または**「おくすり相談薬局^(*)」**にて継続相談
- 5.参加者に対して1か月後アンケート実施(行動変容の有無を確認)
- 6. 対象者のレセプトデータを確認(服用薬剤数の変化を確認)





2023年(令和5年)8月29日

神奈川県後期高齢者医療制度被保険者の皆様

お薬に関するお知らせ

藤沢市では、神奈川県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、15種類以上のお薬を処方されている方(2023年4月、5月受診分)へ、このお知らせをお送りしております。

お薬が増えると、飲み合わせによっては、副作用が起こることもあります。気になる症状やお薬に関する困りごとなどがございましたら、必ず、薬剤師や医師に相談しましょう。

この度、地域の身近な場所でお薬についての相談ができる機会として、藤沢市薬 剤師会の協力により、「出張!おくすり街かど講演会」を開催することとなりまし た。お薬の正しい飲み方や使い方をはじめ、薬に関する疑問等について、地域の薬 局薬剤師がわかりやすく説明する講演会となっておりますので、同封のちらしをご 覧いただき、ぜひご参加ください。



お薬についての相談は、かかりつけ医・ かかりつけ薬局に相談しましょう。 かかりつけ薬局をお持ちでない方はこ 出張!

藤沢市薬剤師会・藤沢市による

おくすり街かど講演会

あてはまる状況はありませんか?

物忘れ

食欲低下

ふらつき 転倒 便秘

気分が しずむ など…

- ・皆様の薬に関する素朴な疑問・質問について、地域の 薬剤師がわかりやすく説明します。
- ・健康長寿にむけて気を付けたい「フレイル」との関係も お伝えしながら、希望の方に個別の相談を行います。

日程 ※事前予約制。おひとり様1回まで。 ご都合のよい日程にお申込みください。

10月 3日 (火)		明治公民館
10月20日 (金)	14:00 ~	湘南台公民館
10月23日 (月)	15:30	保健所・南保健センター
10月24日 (火)	=5.66	善行公民館

予約 各日程 9月12日 (火) 9:00~受付

この度、地域の身近な場所でお薬についての相談ができる機会として、藤沢市薬 剤師会の協力により、「出張!おくすり街かど講演会」を開催することとなりまし た。お薬の正しい飲み方や使い方をはじめ、薬に関する疑問等について、地域の薬 局薬剤師がわかりやすく説明する講演会となっておりますので、同封のちらしをご 覧いただき、ぜひご参加ください。

X178710 0.00 TT. 00 (TH)







(*)薬剤性フレイル

薬剤性フレイル!?

本当に必要な薬ですか?

フレイルとは?



フレイルとは、「健康な状態と介護が必要 な状態の中間の状態」を意味します。通常 の加齢とは異なり、フレイル状態では心身 共に脆弱性が増しており、要介護や寝たき りになるリスクが高くなっています。しか し、フレイル状態で早期に適切な対応をす ることで、健康な状態に戻れる可能性があ

☑3項目該当でフレイル 診断基準 図3項目該当でブレフレイル

- 体重減少(半年以内に2~3キロリト) 握力低下 (男性26キロ未満、女性18キロ
- 「自分が活気にあふれている」の智問に 「いいえ」と回答
- 歩行速度が毎秒1メートル未満、外出が1
- 1週間、軽い運動や体操、定期的なスポー ツをしていない

後日本版CHSIE MRRH

くすりと加齢について

くすりは肝臓で分解をされたり、腎臓から排泄されます。年齢を 重ねていくことで、それらの機能が低下してくると、くすりが体 内に長くとどまったり、排泄に時間がかかってしまいます。その 結果、くすりの効果が強くなりすぎてしまったり、副作用を起こ させる危険性が高くなります。また、薬剤性フレイルは一見、加 齢や病状の悪化による症状と判別がつきにくい場合があります。 そのため、新たに治療薬が追加されたり、見過ごされたりするこ とで、さらにフレイルを悪化させてしまうことにも なりかねません。

くすりによる転倒について

転倒によって優折などの経我をする

ことで活動量が低下し筋力低下に

よって、フレイルが進行してしまう

ことがあります。転倒を引き起こす

可能性がある薬も多く存在します。

そのため正しい飲み方をするだけで

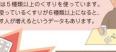
なく自分の体調チェックする(セル

フチェック)が

大切になります。

ポリファーマシー(多剤併用)

ポリファーマシーとは、多くのくすりを服用している ために、副作用を起こしたり、きちんとくすりが飲め なくなったりしている状態をいいます。単に服用する くすりの数が多いことではありません。75歳以上の 高齢者の4割は5種類以上のくすりを使っています。 高齢者では、使っているくすりが6種類以上になると、 副作用を起こす人が増えるというデータもあります。



自己判断による減薬

自己判断で服用薬を中止し たりすると、病状が悪化し てしまい、病状によっては フレイルが進行してしまう ことがあります。

くすりによる便秘について

便秘は、腹部の不快感だけ ではなく、排便がないこと で食欲が低下する恐れがあ ります。食事量が低下する ことで、栄養状態が悪化 し、フレイルが進行してし まうことがあります。



くすりによる口渇について

口渇 (こうかつ) とは、唾液 (だえき) の 分泌が低下することで口の中が乾燥してい る状態の事です。口の中が乾燥すること で 食事やくすり等の飲み込みが低下する ことがあります。飲み込みが上手くいかな いことで食事量が低下し栄養状態が悪化し てしまうと、フレイルが進行してしまうこ とがあります。

おくすり相談薬局



藤沢市には、各地域におくすり相談薬局があります。 おくすり相談薬局では、未病から始まり在宅医療まで、市民の方々の 健康を途切れなくサポートしています。 薬局の薬剤師と相談することによって、副作用や薬剤性フレイルの

早期発見に繋がり、くすりの種類を減らすことや、別のくすりに変更 することができる場合があります。





藤沢市のかかりつけ薬局とかかりつけ薬剤師を探すなら



フレイルとは?

フレイルとは、「健康な状態と介護が必要 な状態の中間の状態」を意味します。通常 の加齢とは異なり、フレイル状態では心身 共に脆弱性が増しており、要介護や寝たき りになるリスクが高くなっています。しか し、フレイル状態で早期に適切な対応をす ることで、健康な状態に戻れる可能性があ ります。



☑3項目該当でフレイル ☑2項目該当でプレフレイル (予備軍)

- □体重減少(半年以内に2~3キロ以上) □握力低下(男性26キロ未満、女性18キロ
- □「自分が活気にあふれている」の質問に 「いいえ」と回答
- □歩行速度が毎秒1メートル未満、外出が1 日1回未満 □1週間、軽い運動や体操、定期的なスポー
- ツをしていない ※日本版CHS基準参照

おくすり相談薬局



藤沢市には、各地域におくすり相談薬局があ ります。

おくすり相談薬局では、未病から始まり在宅 医療まで、市民の方々の健康を途切れなくサ ポートしています。

薬局の薬剤師と相談することによって、副作



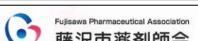
イルの早期発見 に繋がり、くす りの種類を減ら すことや、別の くすりに変更す ることができる 場合がありま





本当に必要な薬ですか?







藤沢市







(*) 出張!おくすり街かど講演会





公民館や地域の縁側

自治会·老人会

イベントなどなど 10名集まったら



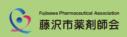


Fujisawa Pharmaceutical Association 藤沢市薬剤師会

講師は地域の薬剤師が担当し

「出張!おくすり街かど講演会」とは、地域の皆様の薬に関する 問・質問(お薬の正しい飲み方や使い方、お薬手帳の使い方など て、地域の薬局薬剤師が分かりやすく説明する講演会です。「出張 街かど講演会」は地域の集会所等どこでも、無料で行います。

講演会をご希望の団体は、藤沢市薬剤師会までお問い合わせくた 皆様からの講演依頼をお待ちしております。



年間10数件実施

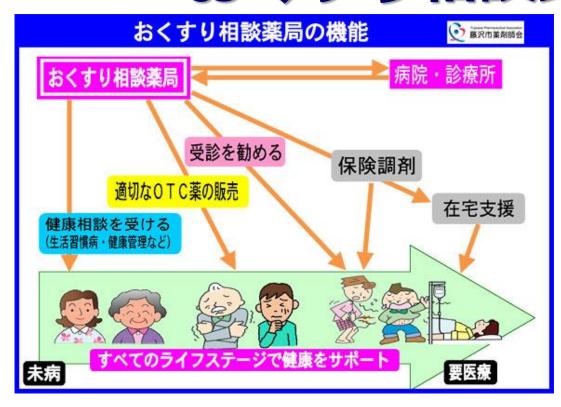
実施**地区の薬剤師**が担当

→講演だけで終わるのではなく、

その後も同地区の薬剤師と関係を

続けることが出来る(地域薬剤師会の強み)

(*) おくすり相談薬局





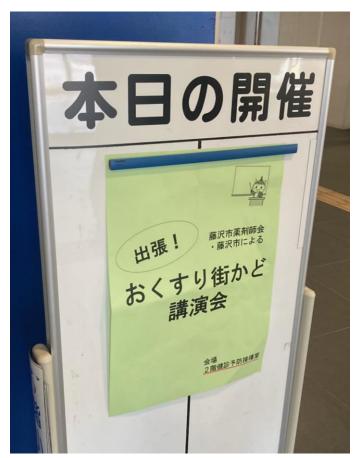


賛同する会員薬局 にこのステッカーを配布

藤沢市薬剤師会が提案する身近な医療提供施設としてのかかりつけ薬局です。



<令和5年度事業について> 【実施風景】







公益社団法人

<令和5年度事業について> 【出張!おくすり街かど講演会】

> 薬剤師から お薬のおはなし



Fujisawa Pharmaceutical Association 藤沢市薬剤師会 大島 崇弘

(株式会社大島薬局)

2023年10月20日(金) おくすり街かど講演会(湘南台公民館)

★ 本日のおはなし ★



☆お薬が多過ぎる? ポリファーマシーと 薬剤性フレイル

☆どうしたらいい? 自分でできる 薬剤性フレイル対策

自分でできる薬剤性フレイル対策

おくすり手帳



かかりつけ薬剤師 かかりつけ薬局

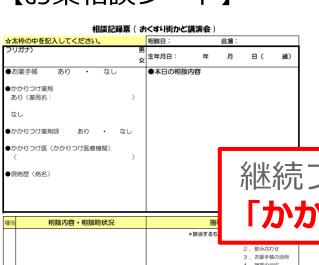




公益社団法人



< 令和5年度事業について> 【お薬相談シート】



市内薬局各位

下記の方につきましては、藤沢市健康づくり課と藤沢市薬剤師会による「おくすり街かど講演会」 において、ご自身のおくすりについて個別相談をされていますが、

当日だけでなく、今後も引き続きご相談に対応していくことが望ましいと思われます。 つきましては、貴薬局にてフォローアップのご対応をお願いいたします。

継続フォローとして、

「かかりつけ薬局」を紹介

藤沢市薬剤師会 地域連携推進委員会 事務担当 藤沢市薬剤師会事務局 電話 0466-22-8664





<令和5年度事業について>

【結果:参加状況】

対象者:473名

封書(薬剤性フレイル啓発リーフレット(*)同封)通知後、

電話連絡(電話で状況確認ができたもの189名)

実施薬局:228薬局(藤沢市薬剤師会非会員薬局含む)

<u>「出張!おくすり街かど講演会」参加者数:28名</u>

「お薬相談」参加者数:19名

年代	人数
65歳未満	1
65歳~74歳	3
75歳~79歳	7
80歳以上	1 7
合計	2 8

うち4名が継続フォロー必要と判断







<令和5年度事業について>

【結果:講演会1か月後アンケートより】

Q1)講演会後、実際に取り組んだこと等について

	人数	割合
かかりつけ薬局を持つようになった	5	3 1.3%
残薬の整理をした	6	37.5%
処方薬についてかかりつけ医に相談した	1	6.3%
お薬手帳を活用するようになった	4	25.0%
その他	4	25.0%

Q2) 講演会後、かかりつけ薬局やおくすり相談薬局への相談状況

	人数	割合
相談した	8	50.0%
相談しなかった	7	4 3.8%
未回答	1	6.3%





<令和5年度事業について>

【結果:講演会1か月後アンケートより】

Q3)Q2「相談した方」相談した内容について

	人数	割合
くすりの飲み方について	0	0.0%
くすりの飲み合わせについて	6	75.0%
残薬について	1	12.5%
薬剤性フレイルについて	2	25.0%
ジェネリック医薬品について	1	1 2.5%
市販薬・サプリについて	2	25.0%
その他	2	25.0%

Q4) Q2「相談しなかった方」相談しなかった理由

	人数	割合
講演会(個別相談)で解決したため	6	8 5.7%
特に相談したいことがないため	5	71.4%
その他	1	14.3%







<令和5年度事業について>

【結果:当日アンケートおよび講演会1か月後アンケートより】

- Q) その他ご意見・ご感想がありましたらご記入ください
 - ・今までの薬局への認識が間違っていた。

薬局の役割がより深くわかった。

- 医師には聞きづらいことも聞けて安心できた。
- ・受講して大変良かったです。また、**薬剤師の方の丁寧な指導**もありました。受講時間も丁度良い長さだと思います。
- ・薬と併せて、**食事と栄養**、高齢者が自宅で出来る**ストレッチ**などの 話も伺いたい。
- 有益な講座を受け、早速残薬の相談をしました。





<令和5年度事業について>

【結果:レセプトデータより】

対象者:473名(令和5年4月、5月診療分にて15種類以上処方)

令和5年8月:対象者抽出

9月:出張!おくすり街かど講演会予約受付開始

電話連絡(250件→189件状況確認)

10月:出張!おくすり街かど講演会実施

11月:1か月後アンケート実施

令和6年2月:レセプトデータ確認(令和5年10月11月診療分)

15種類未満に減薬: 239名 (50.5%)

15種類以上:231名(48.8%)





令和5年度事業→令和6年度事業

- 参加者数が少なかった • 参加者からは高評価を得られたが、
- →実施会場の増加(機会を増やす) 令和5年度 藤沢市内4箇所(参加者28名)

令和6年度

令和5年度比5.8倍 (実施会場数3.25倍)

藤沢市内13箇所(参加者162名)







→講演会構成の再検討

従来より藤沢市が行っていた「フレイル予防の健康チェック」と 合同開催とした(**既存事業との協働**)



令和6年度





& おくすり街かど講演会

- ●薬剤師による薬の上手な付き合い方等のお話
- ●フレイルリスクのチェックと体組成・握力測定、健康相談



お薬についての個別相談【希望の方】 薬剤師がお薬に関する疑問・質問にお答えします! ★お役立ちグッズプレゼント★

【日程・会場】 ※予約制

ご都合のよい日程にお申込みください。

一部日ののも日径1つの十足のくだとしょ。			
10月11日(金)		片瀬公民館	ホール
10月23日(水)	開場時間13:30 (受付)	村岡公民館	ホール
10月29日(火)		善行公民館	多目的ホール
10月30日(水)		藤沢公民館	多目的室1
10月31日(木)		御所見公民館	ホール
11月13日(水)	講演会	湘南大庭公民館	体育館兼ホール 室内履き
11月14日(木)	14:00	湘南台公民館	ホール
11月20日(水)	S	鵠沼公民館	ホール
11月28日(木)	15:30	遠藤公民館	ホール
12月 9日(月)		明治公民館	ホール
12月11日(水)	裏面も ご覧ください	辻堂公民館	ホール
12月19日(木)		六会公民館	ホール
12月26日(木)		長後公民館	ホール

【予約開始】各日程9月17日(火)9:00~電話・FAXにて

【申込み・間合せ】藤沢市健康づくり課 健康づくり推進担当

TEL 0466-50-8430 (平日8:30~17:00)

FAX 0466-50-0668

13箇所、2か月半

にわたって実施

*13地区の各担当者が講演







令和7年度実施予定の取組

- 令和7年度も、「多剤事業」継続実施予定
- ・令和7年度は、 「ひと涼み処事業」での協働を強化







應沢市薬剤師会

经收款的股票的证券的公司

確定市業制併会のおくすり毛能業用を自分の

健康のためのかかりつけ事長にしましょう。



令和6年度「ひと涼み処事業」

• 「ひと涼み処事業」参加施設数(市HPより登録)

全103施設

(民間施設68施設中 薬局62施設)

薬剤師会の参画により 令和5年度に比べ大幅増



健康増進には**日常的・継続的な生活**に寄り添った 施策が必要



- 自治体との連携以前に、薬剤師会として、協働の 基盤となる**事業の実施**が必要
- ・薬剤師会が行っている事業について、県民(市民)だけでなく、自治体や他の地域団体に**周知**が必要



- 市民(県民)への一として、薬局薬剤師を活用する意義は大きい
- 健康増進施策は、市民(県民)への

日常的・継続的な支援が必要

ふじキュン♡







ご清聴ありがとうございました



地域住民の生活に寄り添った





